



# 平成28年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイケイ

コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 飯田 裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括

(氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-856-3101

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年5月期第1四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年8月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第1四半期	3,140	26.6	17	—	9	—	△3	—
27年5月期第1四半期	2,481	△1.6	△84	—	△85	—	△78	—

(注) 包括利益 28年5月期第1四半期 △4百万円 (—%) 27年5月期第1四半期 △78百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第1四半期	△1.98	—
27年5月期第1四半期	△44.12	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第1四半期	4,487	1,432	31.9
27年5月期	4,637	1,470	31.7

(参考) 自己資本 28年5月期第1四半期 1,432百万円 27年5月期 1,470百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	18.00	18.00
28年5月期	—	—	—	—	—
28年5月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	16.3	△50	—	△40	—	△50	—	△26.84
通期	14,300	14.6	210	228.1	230	238.2	120	—	64.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期1Q	1,952,000 株	27年5月期	1,952,000 株
② 期末自己株式数	28年5月期1Q	88,900 株	27年5月期	88,900 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期1Q	1,863,100 株	27年5月期1Q	1,779,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部大手企業を中心に業績の回復や賃金の上昇及び雇用環境の改善などにより、引き続き景気回復基調で推移いたしましたものの、個人消費は未だ足踏み状態となりました。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンが多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして経営理念の実践を重ねております。

当第1四半期連結累計期間におきまして、メーカーベンダー事業では、重点販売商品として雑貨商品、食品商品それぞれにおいて30アイテムほどに絞り込み、売り方・見せ方を磨き上げることに注力いたしました。また、商品開発においては、引き続き「美と健康」をキーワードとし、お客様が良品廉価性を感じる商品の開発に注力してまいりました。

SKINFOOD事業では、店舗への反復来店を促進するための諸施策をきめ細かく実施し、顧客化を図ってまいりました。出店及び退店につきましては、新たな出店はなく、不採算店舗1店を閉鎖いたしましたことから直営店19店舗（前年同期末23店舗）、FC店1店舗（前年同期末1店舗）の20店舗（前年同期末24店舗）となりました。

ITソリューション事業では、通話録音システム「VOI STORE」、クラウド電話帳「Mobile First Box Access」、チャットシステム「Smart M Talk」の販売強化に取り組んでまいりました一方、経費の削減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,140百万円（前年同四半期比26.6%増）、営業利益17百万円（前年同四半期は84百万円の営業損失）、経常利益9百万円（前年同四半期は85百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失3百万円（前年同四半期は78百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## &lt;メーカーベンダー事業&gt;

売上高は2,829百万円（前年同四半期比30.3%増）となり、営業利益は32百万円（前年同四半期は55百万円の営業損失）となりました。

## &lt;SKINFOOD事業&gt;

売上高は229百万円（前年同四半期比11.7%減）となり、営業損失は6百万円（前年同四半期は15百万円の営業損失）となりました。

## &lt;ITソリューション事業&gt;

売上高は80百万円（前年同四半期比64.5%増）となり、営業損失は8百万円（前年同四半期は13百万円の営業損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ149百万円減少しました。

主な流動資産の変動は、「受取手形及び売掛金」が354百万円減少し、「現金及び預金」が81百万円、「商品及び製品」が112百万円それぞれ増加したことによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末から大きな変動はありません。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は4,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ149百万円減少しました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ56百万円減少しました。主な流動負債の変動は、「買掛金」が64百万円増加し、「1年内返済予定の長期借入金」が51百万円、「その他」が78百万円それぞれ減少したことによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ55百万円減少しました。

主な固定負債の変動は、「長期借入金」が59百万円減少したことによります。この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債は3,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少しました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ38百万円減少しました。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が37百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月14日に公表いたしました平成28年5月期第2四半期(累計)、通期の業績予想に変更はありません。  
なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	113,574	195,235
受取手形及び売掛金	2,500,967	2,146,022
商品及び製品	1,157,940	1,270,388
原材料及び貯蔵品	9,980	10,037
その他	158,044	169,607
貸倒引当金	△2,409	△2,242
流動資産合計	3,938,097	3,789,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	157,830	159,428
土地	80,216	80,216
その他(純額)	29,043	27,585
有形固定資産合計	267,090	267,230
無形固定資産		
のれん	56,200	52,895
その他	55,396	58,133
無形固定資産合計	111,597	111,028
投資その他の資産		
その他	331,331	331,269
貸倒引当金	△10,874	△10,891
投資その他の資産合計	320,457	320,378
固定資産合計	699,145	698,637
資産合計	4,637,242	4,487,687
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,089,386	1,154,063
短期借入金	500,000	510,000
1年内返済予定の長期借入金	347,358	296,340
返品調整引当金	10,750	9,380
その他	551,524	473,226
流動負債合計	2,499,019	2,443,009
固定負債		
長期借入金	464,605	404,785
退職給付に係る負債	74,618	77,454
役員退職慰労引当金	121,330	123,187
その他	7,314	7,040
固定負債合計	667,868	612,467
負債合計	3,166,887	3,055,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	365,001	365,001
利益剰余金	739,884	702,652
自己株式	△38,938	△38,938
株主資本合計	1,467,697	1,430,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,657	1,744
その他の包括利益累計額合計	2,657	1,744
純資産合計	1,470,354	1,432,210
負債純資産合計	4,637,242	4,487,687

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)
売上高	2,481,451	3,140,466
売上原価	1,494,643	1,879,184
売上総利益	986,807	1,261,282
販売費及び一般管理費	1,071,094	1,243,594
営業利益又は営業損失(△)	△84,286	17,687
営業外収益		
受取利息	66	47
受取手数料	916	954
その他	537	560
営業外収益合計	1,519	1,562
営業外費用		
支払利息	2,108	2,003
デリバティブ評価損	—	7,166
その他	153	1,037
営業外費用合計	2,262	10,207
経常利益又は経常損失(△)	△85,029	9,042
特別損失		
固定資産除却損	3,613	—
減損損失	4,751	—
特別損失合計	8,364	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△93,394	9,042
法人税等	△14,906	12,738
四半期純損失(△)	△78,487	△3,695
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△78,487	△3,695



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)
四半期純損失(△)	△78,487	△3,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△913
その他の包括利益合計	△15	△913
四半期包括利益	△78,503	△4,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78,503	△4,608

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。